

「**ま**いたに」と「**め**ふ」をつなぐ、米谷自治会広報誌

マメダヨリ

賣布神社・八坂神社 秋季例大祭

だんじり曳行

第45回 親睦研修旅行

神戸方面への旅



No.22/2018 冬号

10/12金・13土

賣布神社・八坂神社
秋季例大祭

米谷青年團

秋の2

だんじり曳行

米谷清荒神



今年の秋祭りは2日間とも秋晴れの中の開催となりました。今年は特に最後のだんじり小屋までたくさんの人にお集まりいただき大変嬉しく思いました。

毎年人手不足が問題となりますが、なんとか無事に盛大に行うことができました。ありがとうございました。

青年團は常時新入団員を募集しております。興味のある方はぜひとも入団をよろしくお願いします。

(米谷青年團)

参加者募集!!

みんなで楽しく

イベントひろば

1/19土

申込不要

参加無料

米谷自治会主催／新春特別企画

「ニッポンのお正月」

(米谷会館 1F 集会室)

午後1時開場、1時30分開演～3時30分閉幕

- 開催日 平成31年1月19日(土)
午後1時開場、1時30分開演、3時30分閉幕
 - 出演 【落語】池田屋真砂さん、天満屋夢造さん
【マジック】宝塚シニアマジッククラブの皆さん
【詩吟】新大阪岳風会 宝塚支部の皆さん
 - 場所 米谷会館 1階集会室
 - 募集人数 椅子席80名(先着順)
 - 問い合わせ TEL&FAX 87-3727 米谷会館 岡野
- ※ご来場者多数の場合は、立見となる場合もあります。

新年の恒例行事「ニッポンのお正月」。今回は毎年好評の落語を筆頭に、新たに「マジックショー」と「詩吟」が初登場!老若男女問わず、皆さんに楽しんでいただける内容となっています。ご家族、お友達、ご近所さんとお誘い合わせのうえお越しください。

落語



初登場!
マジックショー



初登場!
詩吟



お子様には...
お菓子の
おみやげ

大人の方には...
お唇蘇の
おもてなし

人と防災
未来センター灘浜
サイエンス
スクエア

阪神・淡路大震災から23年。当時の記憶も年々薄らいでいく一方、東南海地震の発生確率は30年以内に70～80%と高確率。今一度、防災・減災に対しての再認識が必要との思いで「人と防災未来センター」を訪れました。

大型映像と音響で大震災のすさまじさを体感し、復興に至るまでの街と人、直面する課題をドラマで紹介してもらいました。施設での体験を経て、改めて備えの重要性を痛感された方も多かったのではないのでしょうか。

午後は「ルミナス神戸2」でのクルーズ＆ランチ。一番のお楽しみ、船内でのステーキバイキングを堪能した後は、デッキからの眺望を楽しみました。またとない秋晴れのもと、沖から眺める神戸港～明石大橋の景色は格別でした。

その後「灘浜サイエンススクエア」へ。ゲームやクイズを通して、鉄・電気・環境やエネルギーなどについて楽しく学びました。

今回参加者は過去10年間で最多の110名。この研修旅行を機会に、自治会の皆さんとのより一層の親睦を図れればと思います。

ルミナス
神戸2
ランチ
クルーズ

第45回 親睦研修旅行・秋の日帰りバスツアー

神戸方面への旅



現代の竹取の翁

鈴木さんご夫妻



売布神社の西側、売布小学校に面する竹垣が昨年リニューアルされました。神社の竹林より切り出された竹を細く割り、1本1本、丁寧に編み込まれた職人技、まさに匠の手仕事です。この約100mにも及ぶ見事な竹垣は、米谷1丁目にお住まいの鈴木さんご夫妻がボランティアで作ったものです。

「発案者は他の方々なんです」と語るご主人。十数年前、近隣にお住まいの森孝さん、上中洋子さんらと共に、暗く鬱蒼とした竹林を間引き、数年掛けて現在の木洩れ日のあたる竹林へと整備するところから始まりました。今は亡き池田さんという方もボランティアで活動されていたそうです。

竹林の中を貫く林道は、元々は荷運びの一輪車を通すために作ったもの。完成にはかなりのご苦労があったそうですが、今では年配の方や足が悪く階段が苦手な方が本殿へ向かう道として重宝されています。他にも持ち前の器用さを活かし、切り出した竹を使って作られたベンチや灰皿受けなど境内には鈴木さんの作品が多く点在します。

竹垣は“作ったら終わり”ではなく、割れてしまったり、はみ出てしまった部分を時々新しい竹と交換しているとか。奥様は「竹は生きているから、時々面倒を見てあげないと。子供みたいなものよ。」と竹垣を撫でながら目を細めておられました。

「私達は好きな時間に好きなことをして遊ばせてもらっているだけ。それが健康の秘訣かな。」と穏やかに微笑む鈴木さんご夫妻。控えめで飾らない姿がとても印象的でした。これからもお元気で、創作活動に励んでいただきたいものです。



11/17^土

米谷自治会自主防災会が 「兵庫県くすのき賞」を受賞

明るく住みよい地域社会づくりに永年活躍し、功績が顕著な方々に贈られる『兵庫県くすのき賞』を米谷自治会自主防災会が受賞しました。昨年の宝塚防火協会・消防署からの自主防災会特別表彰に続いて2年連続の受賞となりました。防災訓練や当広報誌での防災啓蒙活動、福祉施設・老人ホーム「チャームスイート宝塚売布」との災害時相互応援協定の締結、地域の防災士の育成などが評価されていると思われます。皆様のご支援に感謝いたしますとともに、今後とも防災会へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



米谷自治会自主防災会を代表して授賞式参加の川畑自主防災会会長(前列左から2番目)

11/11^日

危険箇所めぐり・安全点検

近年、家庭内での地震・風水害への防災意識は高まりつつあるようですが、地域全体のインフラに対しては行政任せになっている感が否めません。そこで、今後の減災・防災に役立てるための地域パトロールを11月11日の一斉清掃後に実施し、米谷自治会エリア内の用水路やブロック塀、ガードレール、急斜面、石碑等について目視による危険性のチェック・点検を行いました。

この日気付いた7カ所をリストアップし、後日行政に対し改修のお願いをする予定です。



11/23^{金祝}

鍵盤ハーモニカアンサンブル「ドリニカ」 第5回Thank Youコンサート 「情熱列車ドリニカ号」



名前も新たに『ドリニカ(旧ドリマミ)のTHANK YOU CONCERT』が勤労感謝のこの日、第5回目を迎えました。会場の米谷会館は108名もの方々で満員になり、大人から子供まで鍵盤ハーモニカの響きに耳を傾けていただきました。今回は、「情熱大陸」や「バードランド」、「A列車で行こう」など、ジャズの楽曲中心に、ちょっと大人のアレンジで披露していただきました。さらにサプライズで、トミーさん(鍵盤ハーモニカ)&マルコさん(ドラム)のスーパーセッション「ルパン三世のテーマ」や、みんなで歌って踊れる「Y.M.C.A.」などなど……ゆく秋の夜の楽しいひとときでした。

米寿会だより

9/17^{月祝} 米寿会主催 敬老会

今年は敬老の日当日に恒例の祝賀会を開催、50数名が米谷会館に集い、米寿4名、喜寿2名のお祝いをしました。和やかな雰囲気の中、懇親会を兼ねた食事を楽しんだ後は歌自慢のカラオケ大会と、お待ちかね「米谷の名物女形」による日本舞踊の披露。皆さんには楽しい1日を過ごしていただきました。



編集後記

今号では身近な人の作品(表紙)や活躍の様子(となりの匠)、ドリニカコンサートの様子など、文化の香り漂うこの季節に相応しい話題をたくさん紹介できました。

今後も身近な人たちにスポットを当て、様々な分野で活躍されている人や活動の様子、作品などを皆さんに紹介していきたいと思ひます。そして「マメダヨリ」をきっかけに交流が始まり、親睦が深まればいいな～と思ひます。

